

サイレント映画 ピアノ生演奏付き 上映 & 感想会 連続上映会

費用(チケット)
2回券1,700円
1回券1,000円
(電話予約も可能)

定員:各48人
※座席は当日先着順
※未就学児不可



2025

9/13(土) 10:30
(30分前開場)

『ロイドの要心無用』(73分)
(1923年/アメリカ)

映画史に残るスタントを目撃せよ! 三大喜劇王の一人
ハロルド・ロイドが繰り広げる笑いとスリルの世界。

2025

12/20(土) 10:30
(30分前開場)

『散り行く花』(89分)
(1919年/アメリカ)

中国人青年と少女が紡ぎだす儚くも美しい愛の物語。
映画の父 D.W.グリフィス監督による美しい映像・詩情に溢れたサイレント映画の秀作。



出演
サイレント映画ピアニスト
鳥飼 りょう さん

各回、上映会後にピアニストの鳥飼さんも
参加する感想会を実施します。(自由参加)

会場:大東市立
文化情報センターDIC21

7/6(日)申込開始!

サイレント映画とは?

フィルムに音を入れる技術がなかった頃の映画のことで、当時はスクリーンの横で演奏される
音楽と共に楽しまれていました。

この上映会では、そのような当時の上映スタイルでサイレント映画の名作を鑑賞いただきます。

お申し込み/お問い合わせ 大東市立生涯学習センター **アクロス**

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サントワ-内 ※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL:072-869-6505 FAX:072-870-1405 E-mail:info@daito-across.jp

H P:「大東 アクロス」で検索 開館時間:午前9時~午後10時 休館日:第2木曜日

お願い:文化情報センターには専用の駐輪スペースがありません。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

『ロイドの要心無用』 Safety Last! (1923年/アメリカ/73分)

ハロルドは恋人ミルドレッドと将来の結婚を誓い、都会に出て出世を目指す。しかし、ハロルドが就職したのはデパートの店員。それでも彼は見栄を張り、高価なプレゼントを送る。ミルドレッドは恋人が成功したと思い、ハロルドに会うため都会へ向かうが…。

三大喜劇王の一人ハロルド・ロイドの代表作。大時計の針にぶら下がるシーンは映画史に残る名シーンで、『プロジェクトA』や『バック・トゥ・ザ・フューチャー』など後の映画で何度もオマージュされている。

監督：フレッド・C.ニューメイヤー、サム・テイラー

出演：ハロルド・ロイド、ミルドレッド・デイヴィス、ビル・ストローザー

9月13日(土) 上映



『散り行く花』 Broken Blossoms (1919年/アメリカ/89分)

仏教を広めるため中国から渡英した青年チェン・ハン。しかし現実には厳しく、スラム街で店番をしながら阿片を吸う生活。一方、同じスラム街で暮らすルーシーは、ボクサーの父親から虐待を受ける毎日。ある日、父親からひどく殴られたルーシーはチェンに助けられる。二人にロマンティックな感情が芽生え始めるが…。

“映画の父”D.W.グリフィス監督による美しい映像・詩情に溢れたサイレント映画の秀作。

監督：D.W.グリフィス

出演：リリアン・ギッシュ、リチャード・バーセルメス、ドナルド・クリスプ

12月20日(土) 上映



Profile

鳥飼 りょう

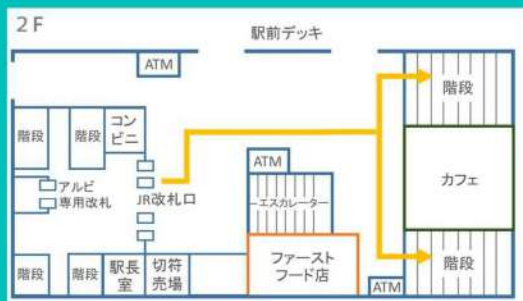


サイレント映画の楽士。ピアノ、打楽器を演奏。

全ジャンルの映画に即興で伴奏をつけ、これまでに伴奏した作品数は850以上。国内外の映画祭や劇場等での伴奏付き上映に多数出演している。2018年、神戸発掘映画祭で行われたフィルムアルヒーフ・オーストリアの修復による『オーラックの手』デジタル復元最新版のワールド・プレミア上映で伴奏を担当。2021年、ピアノを常設する映画館を巡る全国ツアー「ピアノ×キネマ」を開催。同年より、国立映画アーカイブ主催の「サイレントシネマ・デイズ」にも出演。現在、最も上映会で演奏する楽士のうちの一人として関西を中心に活動している。無声映画振興会代表。

X(旧Twitter): @ryo_torikai / Instagram: ryo_torikai / Facebook: ryotorikai.music

〈会場ご案内〉 大東市立文化情報センターDIC21



本イベントの会場は**アクロス**ではありません。ご注意ください。

住道駅からDIC21までの道案内動画

